

サラリーマンにもう一度光を

東京から送り込まれた、難病の子を治すマシンによって世界は永遠に戦わされている。

マシンの名はリンネ

ある時は人にある時はモンスターに加勢し、屍を築くのがマシンの仕事

学名のような取り巻きと、マシンのメンテナンスロボットに囲まれているそしてこの戦いは彼らを数秒長生きさせる程度のもの

小さな善なる魂達は

モンスターの武器と機械はお互いに傷つけやすいが同じだとそうではない

モンスターによって辺境の地に追い込まれた人間達は伝説に聞いた武器を探していた。武器は大きなクリスタルが与えるという

クリスタルは本当のところマシンの手先である